

イラク・シリアでの戦場の報道は、これでいいのですか？



ジャーナリストの正義ってなんですか？

安田さんはイラク・シリアにどうしてそんなにこだわるのですか？

4月13日(土) 14時～
ホクト文化ホール (中ホール)
資料代：500円

安田純平 講演会

わたしはなぜイラク・シリアに行くのか
～フリージャーナリストの目を見た紛争地帯の住民と子どもたち～

安田純平（やすだ・じゅんぺい）ジャーナリスト。

1974年、埼玉県生まれ。一橋大学社会学部卒業後、信濃毎日新聞に入社。在職中にアフガニスタンやイラクを取材。03年に退社し、フリージャーナリストに。中東や東南アジア、東日本震災などの取材を行う。04年、日本人3人が人質にされた背景を見るためイラクのファルージャ周辺を取材中、武装勢力に拘束されるが3日後に解放。07年には内戦状態で取材困難となったイラクに入国して取材するため、イラク軍関連施設で料理人として働きながら取材をし、「ルポ 戦場出稼ぎ労働者」（集英社新書）を記す。12年、シリア内戦を取材。15年6月、シリア取材のためトルコ南部から入ったところで武装勢力に拘束され、2018年10月、3年4カ月ぶりに解放された。近著に「シリア拘束 安田純平の40か月」（ハーバー・ビジネス・オンライン編／扶桑社）がある。

日時：4月13日（土）14時～（13時半開場）

場所：ホクト文化ホール 中ホール（長野市若里 1-1-3）

資料代：500円

保育あり 4月5日までにお電話ください。以後ご相談ください。（自己負担あり）

主催：「安田純平 講演会」実行委員会

問い合わせ先：長野県高等学校教職員組合 026-234-2216